

30人以下学級を柱とする教職員定数改善の早期実現を求める意見書

提出議員

今村剛司

賛成議員

七海喜久雄

岩崎真理子

佐藤喜代一

田川正治

村上武

佐藤健次

橋本和八

橋本武治

渡辺隆弘

## 30人以下学級を柱とする教職員定数改善の早期実現を求める意見書

我が国の学級編成基準は、1980年に40人とされて以来見直しがされておらず、現在30人を超える学級は小学校で5割弱、中学校では8割となっている。

また、多くの国民が願う欧米並みの30人以下学級を中心とする定数改善とはかけ離れている。

いじめ、学級崩壊など「教育の危機」ともいわれる状況を解決し、ゆとりをもった教育を行っていくためにも、30人以下学級の実現は不可欠である。

国は教育基本法第10条に沿って、教育諸条件の整備確立を最優先するという立場に立ち、教育行政として多くの国民に直接責任を果たすべきである。

よって、政府においては、国の基準による30人以下学級と教職員定数改善が早期に実現されるよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成17年9月2日

郡山市議会